

# 電験三種 オンライン講座

## 電気数学 第12回 一次関数と二次関数

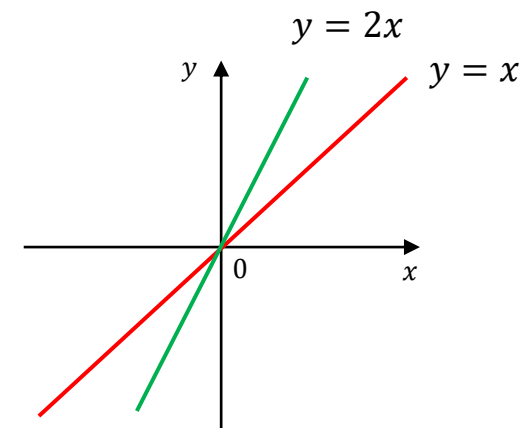
# 比例と反比例

## ○比例と反比例

比例：変数  $x, y$  において  $y = ax$  ( $a$  は定数) の関係を満たすとき、 $y$  は  $x$  に比例しているという。

このとき、 $x$  が2倍、3倍となると、 $y$  も2倍、3倍となる。

また、 $y = ax$  のグラフは  $xy$  平面上で原点を通る直線となる。

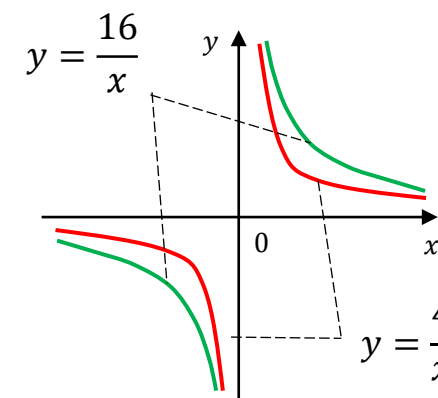


比例  $y = ax$  のグラフ

反比例：変数  $x, y$  において  $y = \frac{a}{x}$  ( $a$  は定数) の関係を満たすとき、 $y$  は  $x$  に反比例しているという。

このとき、 $x$  が2倍、3倍となると、 $y$  は  $\frac{1}{2}$  倍、 $\frac{1}{3}$  倍となる。

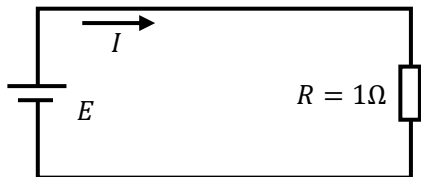
また、 $y = \frac{a}{x}$  のグラフは  $xy$  平面上で双曲線を描く。



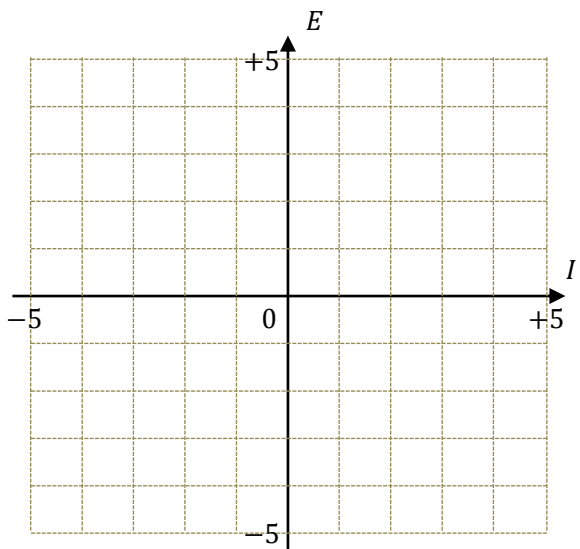
反比例  $y = \frac{a}{x}$  のグラフ

# 練習問題 I

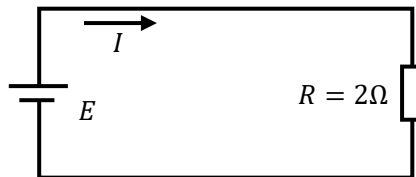
(1)



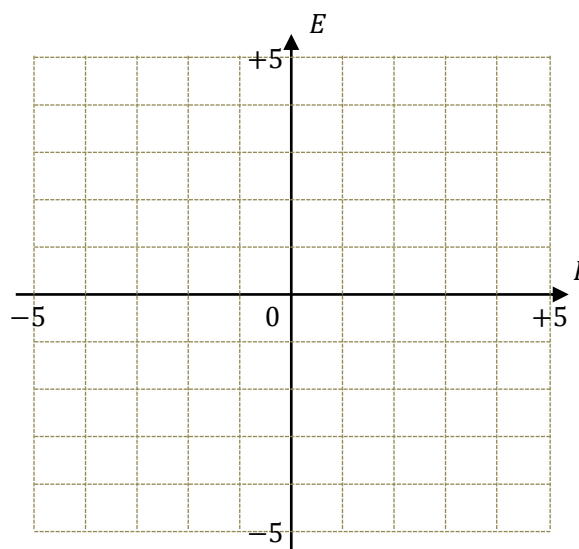
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						



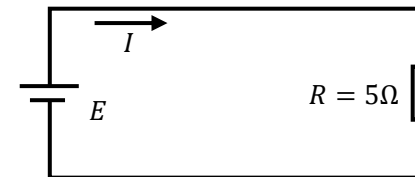
(2)



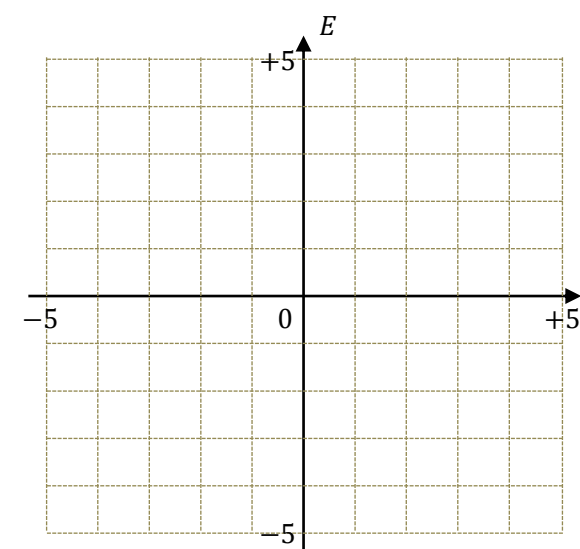
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						



(3)

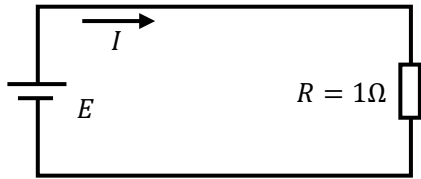


$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						

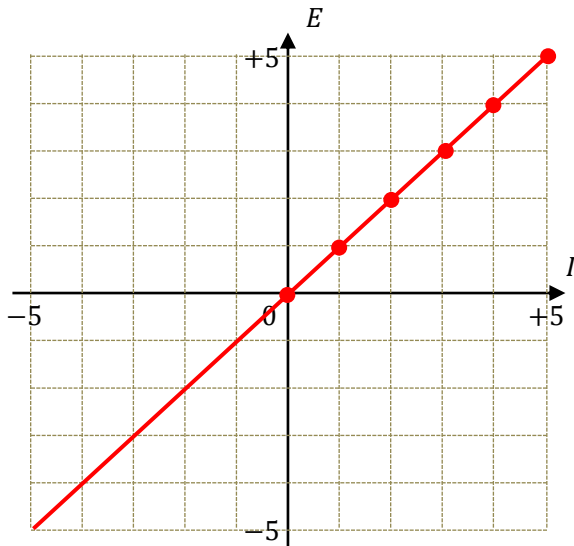


# 練習問題 I (解答)

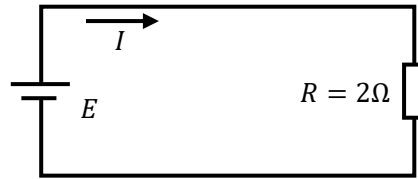
(1)



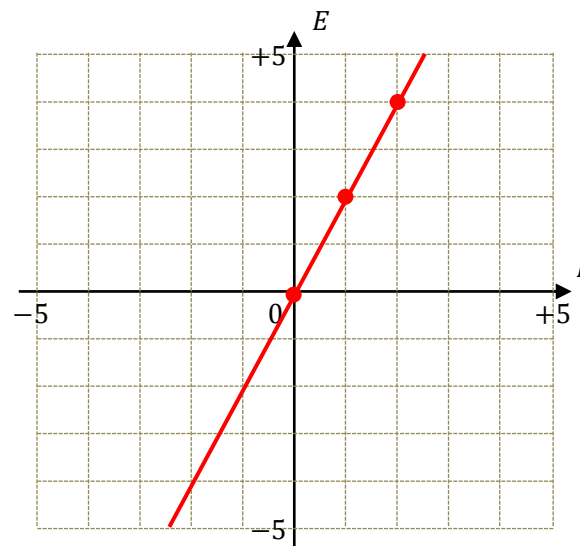
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	0	1	2	3	4	5



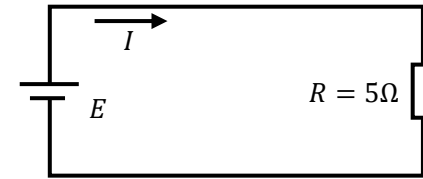
(2)



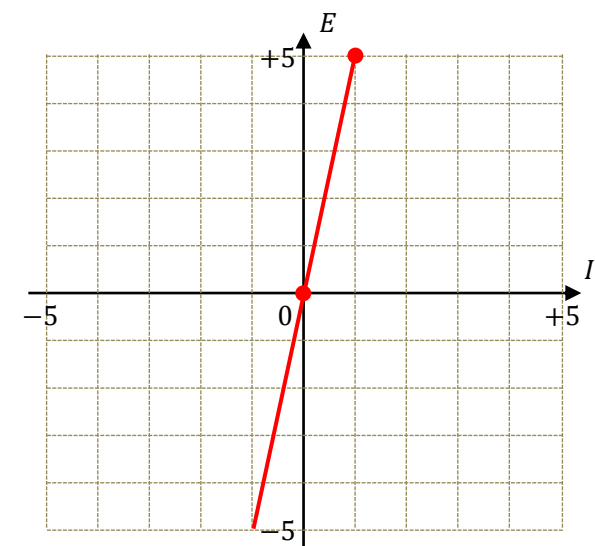
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	0	2	4	6	8	10



(3)

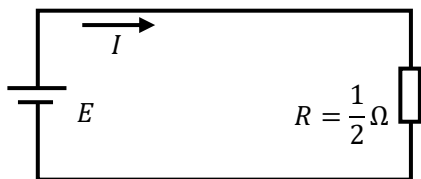


$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	0	5	10	15	20	25

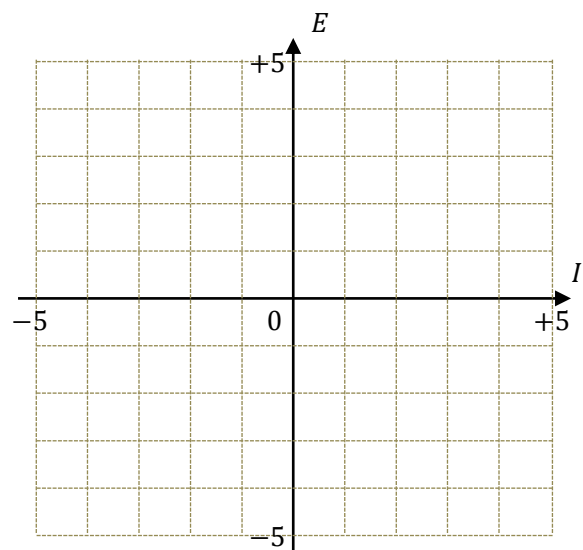


# 練習問題2

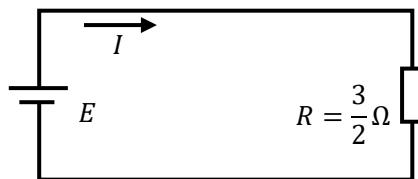
(1)



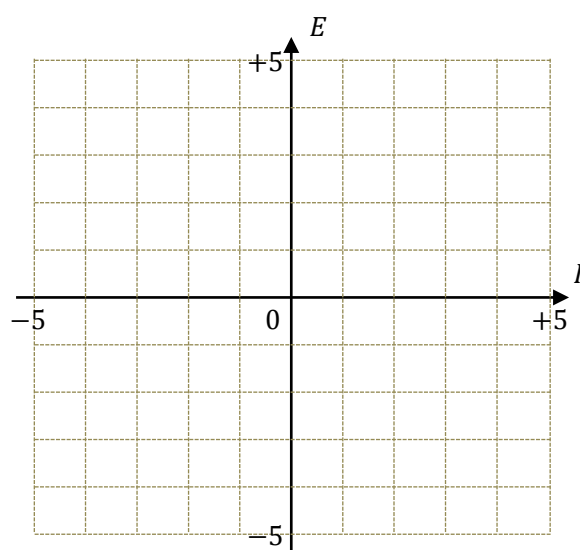
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						



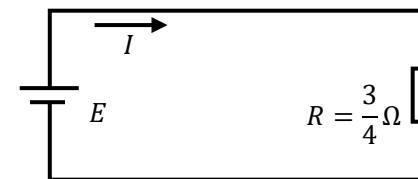
(2)



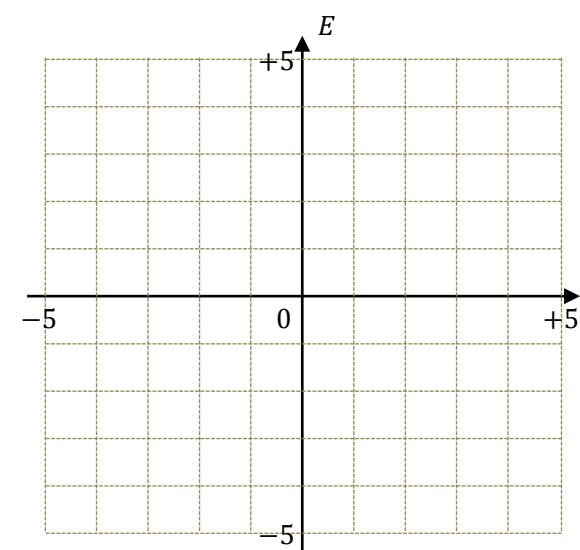
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						



(3)

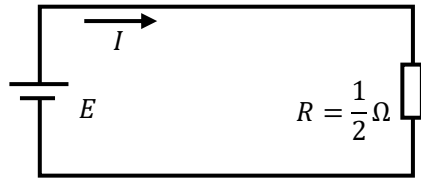


$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						

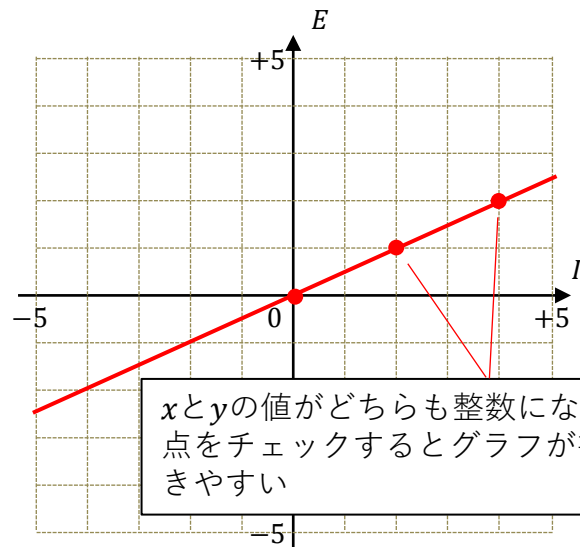


# 練習問題2 (解答)

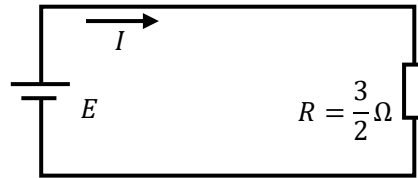
(1)



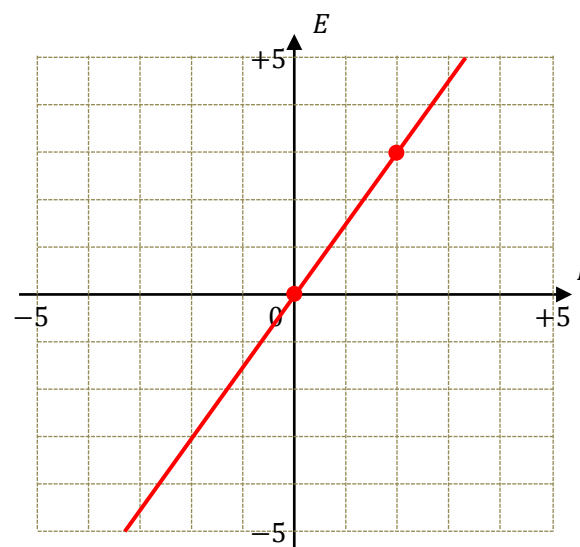
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	0	$\frac{1}{2}$	1	$\frac{3}{2}$	2	$\frac{5}{2}$



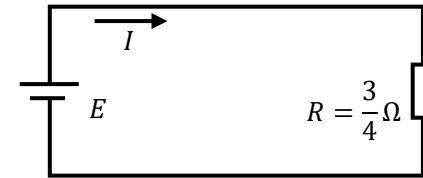
(2)



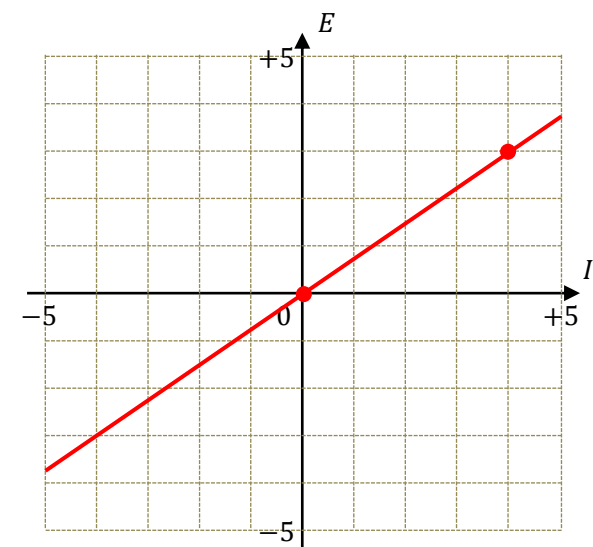
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	0	$\frac{3}{2}$	3	$\frac{9}{2}$	6	$\frac{15}{2}$



(3)

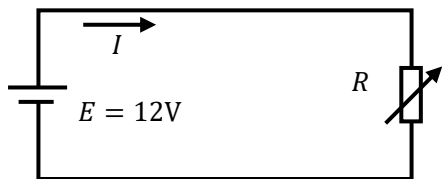


$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	0	$\frac{3}{4}$	$\frac{3}{2}$	$\frac{9}{4}$	3	$\frac{15}{4}$

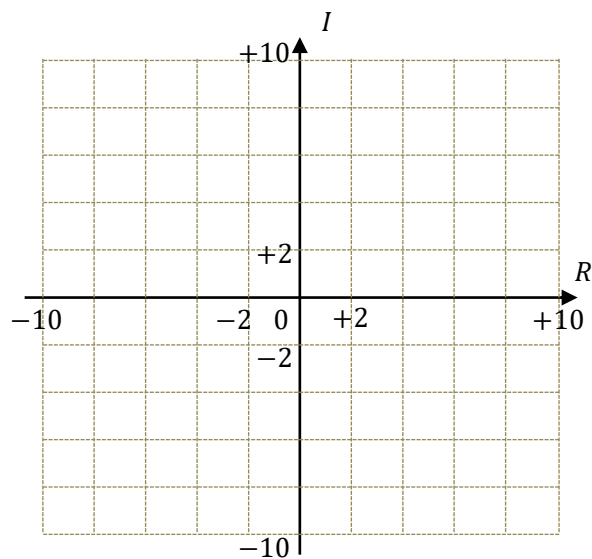


# 練習問題3

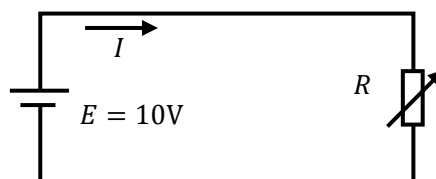
(1)



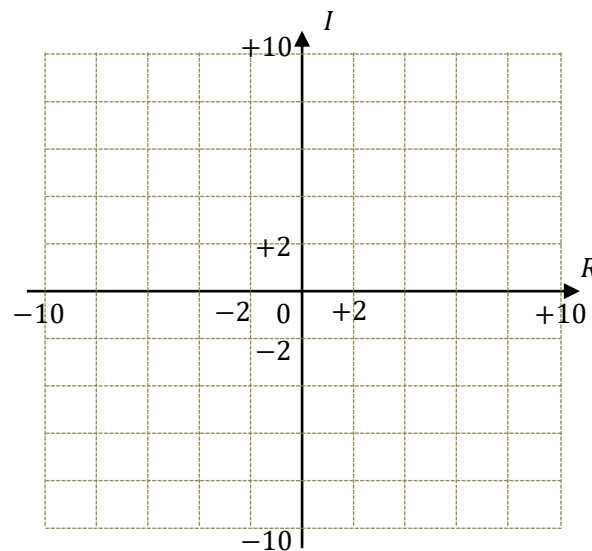
$R$	1	2	3	4	6	12
$I$						



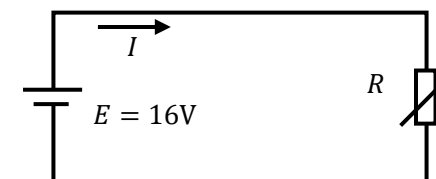
(2)



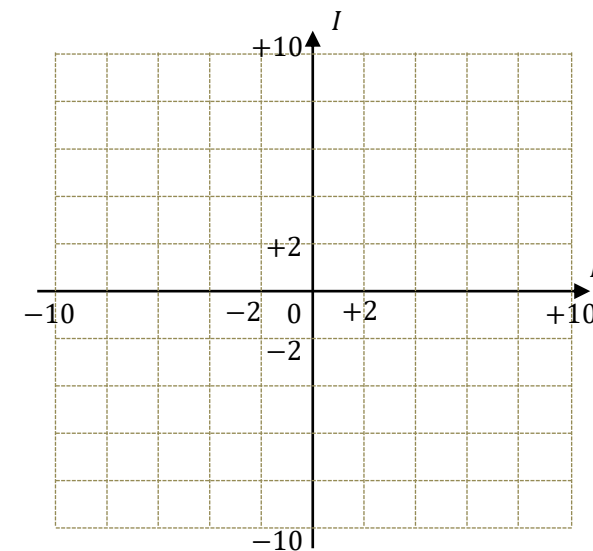
$R$	1	2	4	5	10
$I$					



(3)

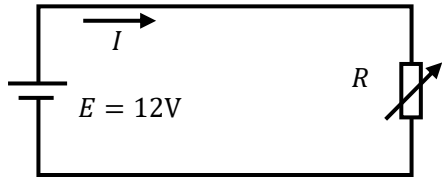


$R$	1	2	4	8	16
$I$					

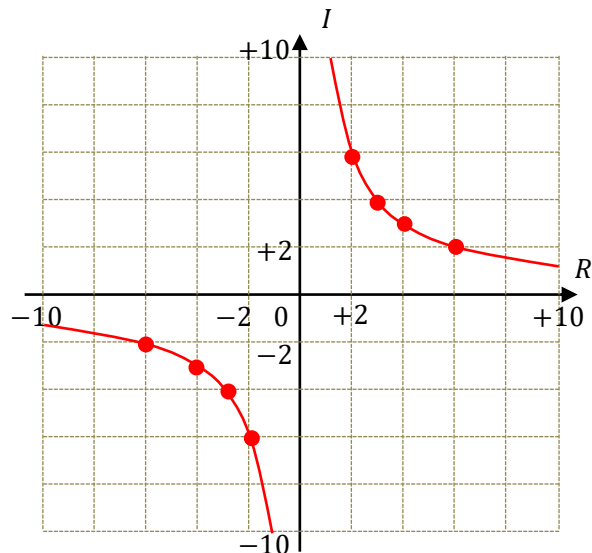


# 練習問題3 (解答)

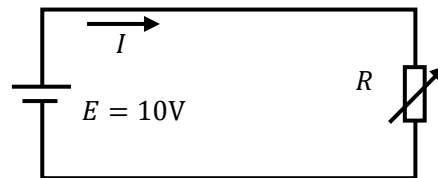
(1)



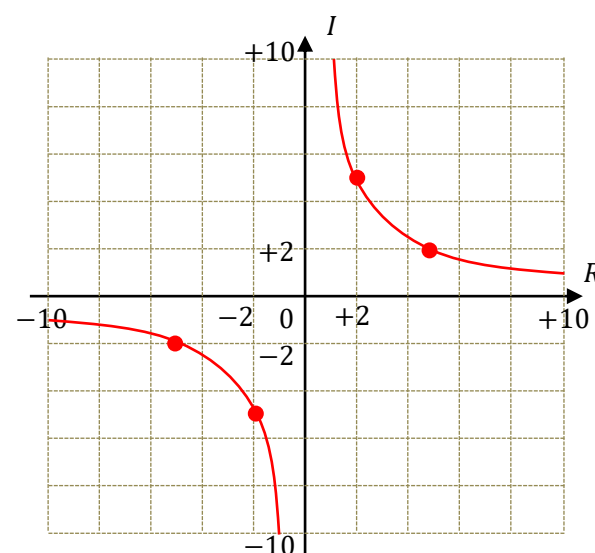
R	1	2	3	4	6	12
I	12	6	4	3	2	1



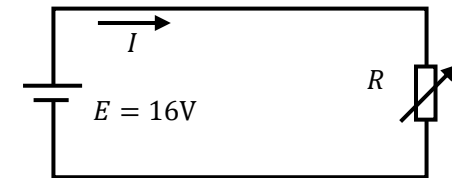
(2)



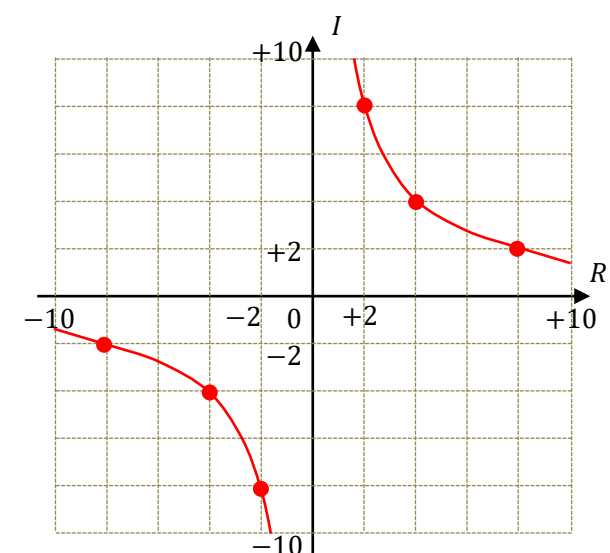
R	1	2	4	5	10
I	10	5	2.5	2	1



(3)



R	1	2	4	8	16
I	16	8	4	2	1

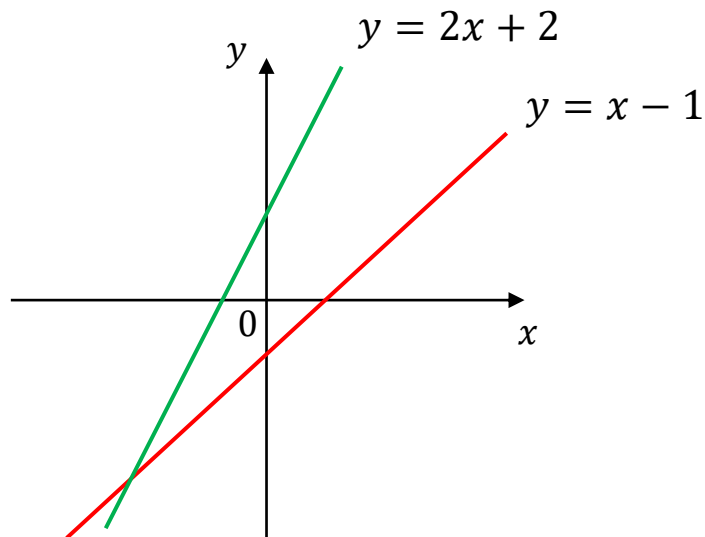


# 一次関数

## ○一次関数

一次関数とは、 $y = ax + b$  ( $a, b$ は定数)で表すことができる直線である。

ここで定数 $a$ は傾き、定数 $b$ は切片といい、比例のグラフは原点を通るのに対し、一次関数は $y$ 軸上の切片の $b$ 点を必ず通る。



$$y = ax + b$$

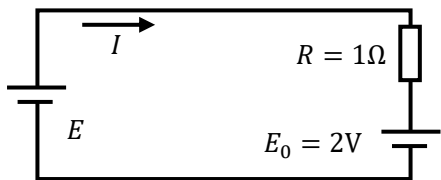
切片 $b$  :  $y$ 軸との交点

傾き $a$  : 直線の変化量 (変化の割合)

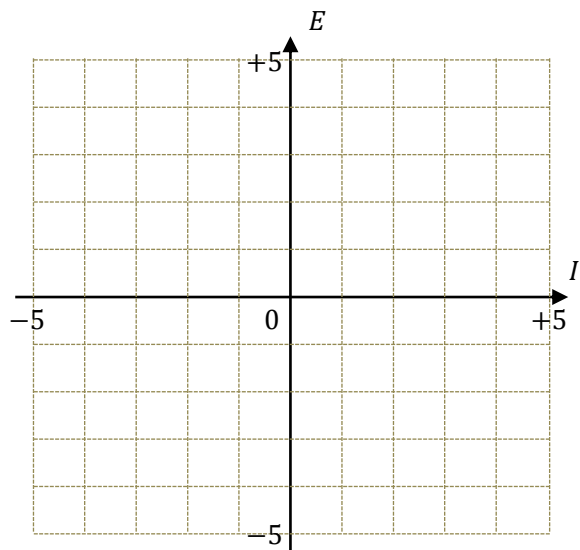
一次関数  $y = ax + b$  のグラフ

# 練習問題4

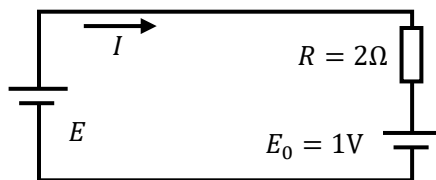
(1)



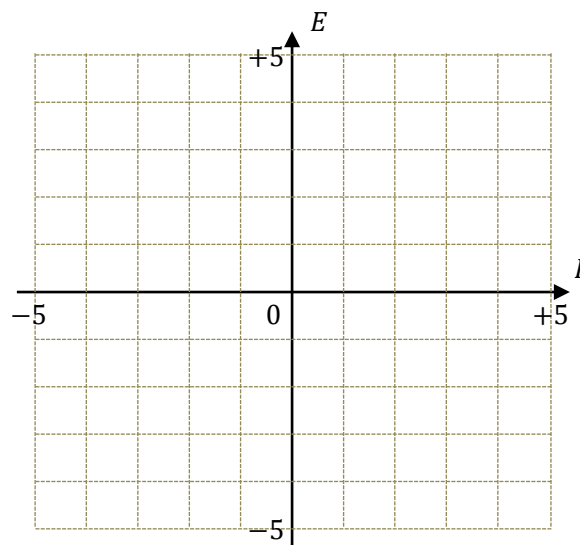
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						



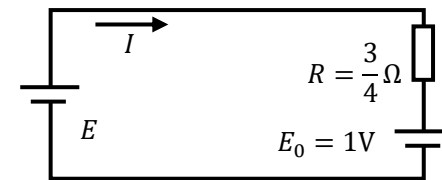
(2)



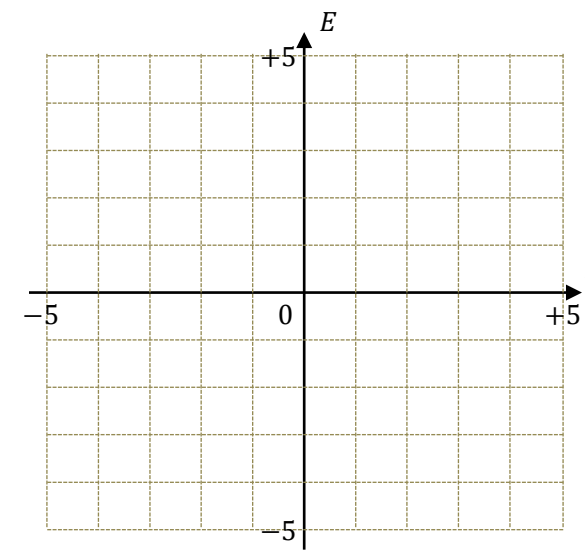
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						



(3)

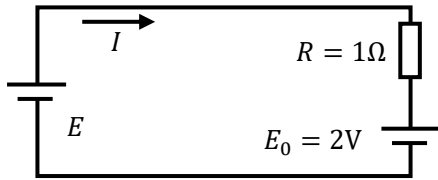


$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						

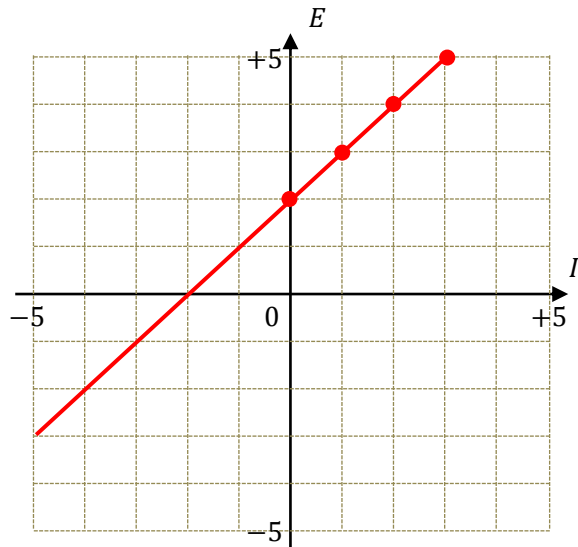


# 練習問題4 (解答)

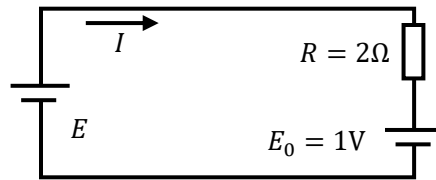
(1)



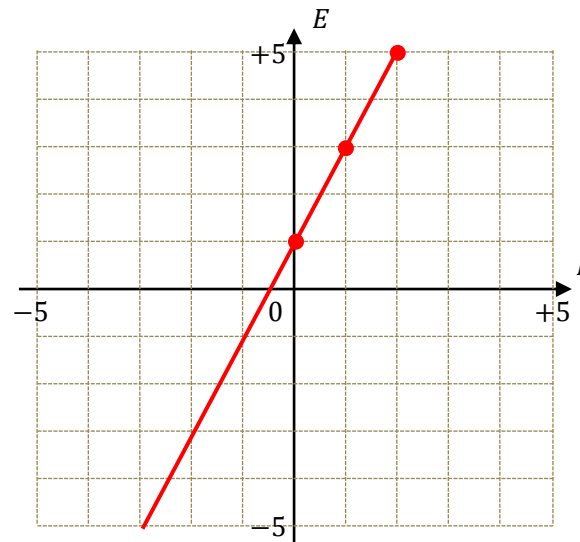
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	2	3	4	5	6	7



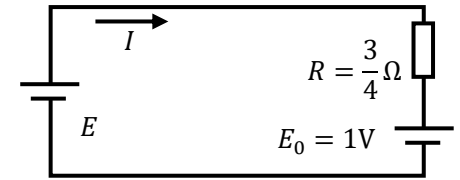
(2)



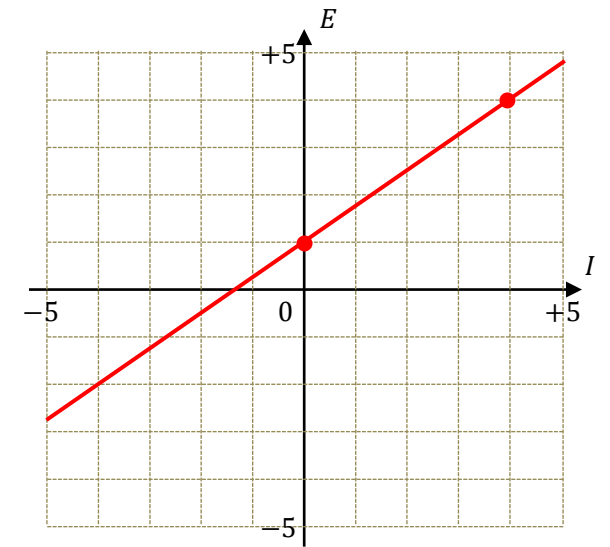
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	1	3	5	7	9	11



(3)

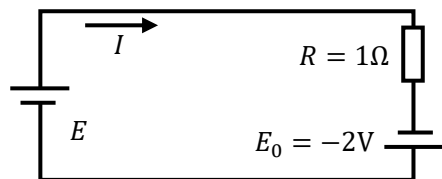


$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	1	$\frac{7}{4}$	$\frac{5}{2}$	$\frac{13}{4}$	4	$\frac{19}{4}$

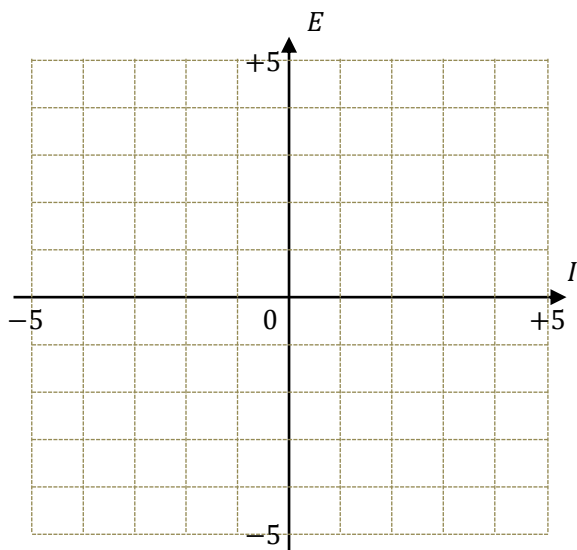


# 練習問題5

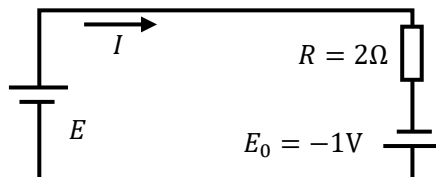
(1)



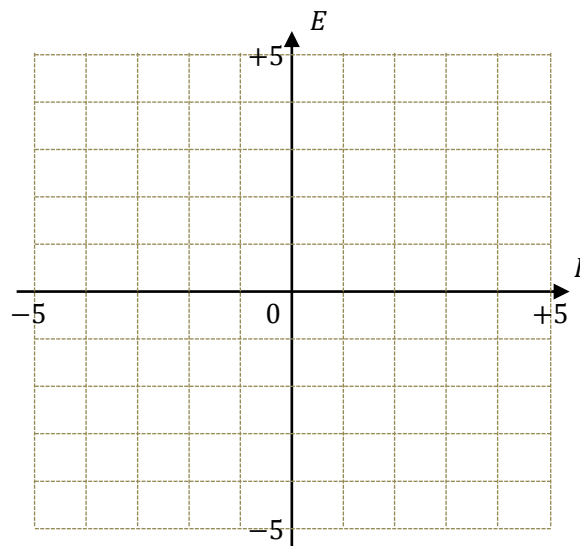
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						



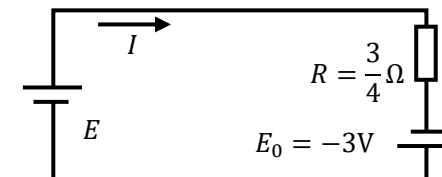
(2)



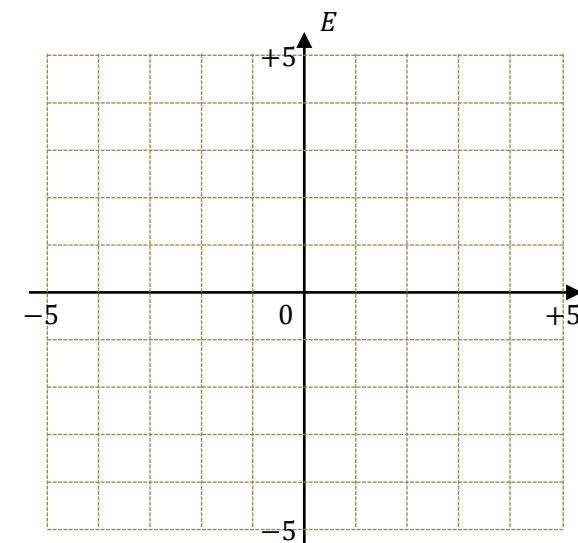
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						



(3)

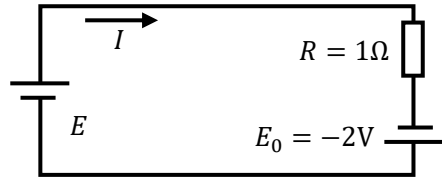


$I$	0	1	2	3	4	5
$E$						

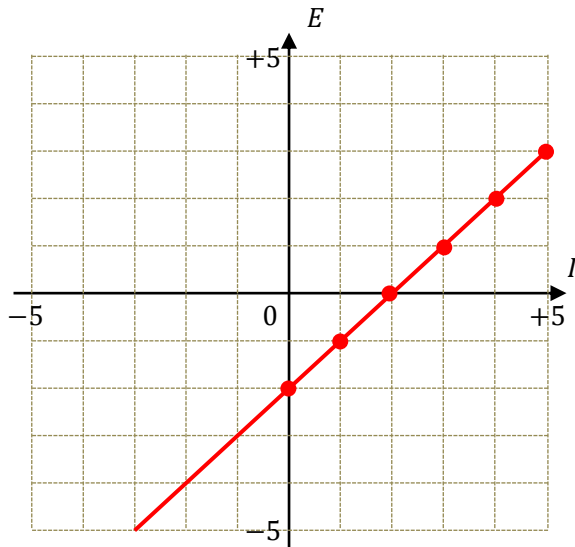


# 練習問題5 (解答)

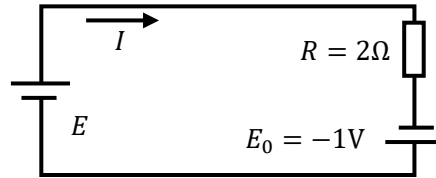
(1)



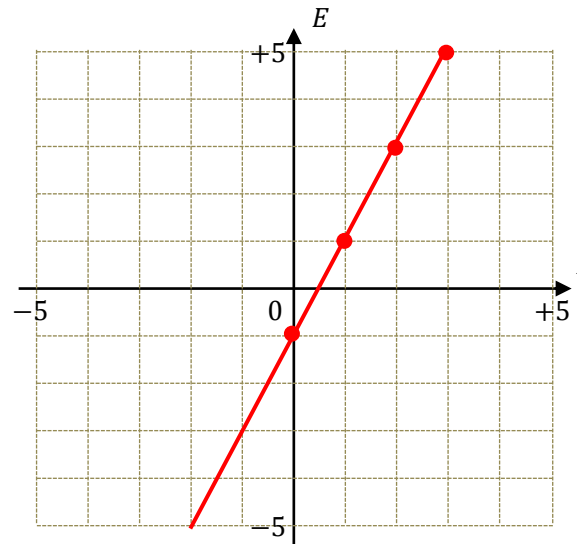
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	-2	-1	0	1	2	3



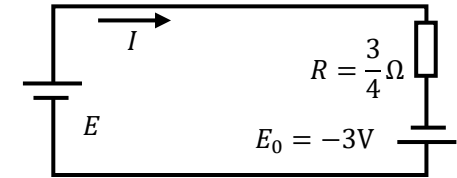
(2)



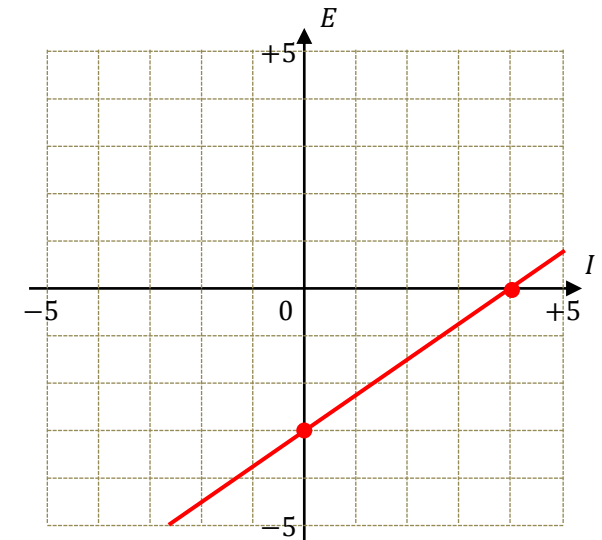
$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	-1	1	3	5	7	9



(3)



$I$	0	1	2	3	4	5
$E$	-3	$-\frac{9}{4}$	$-\frac{3}{2}$	$-\frac{3}{4}$	0	$\frac{3}{4}$

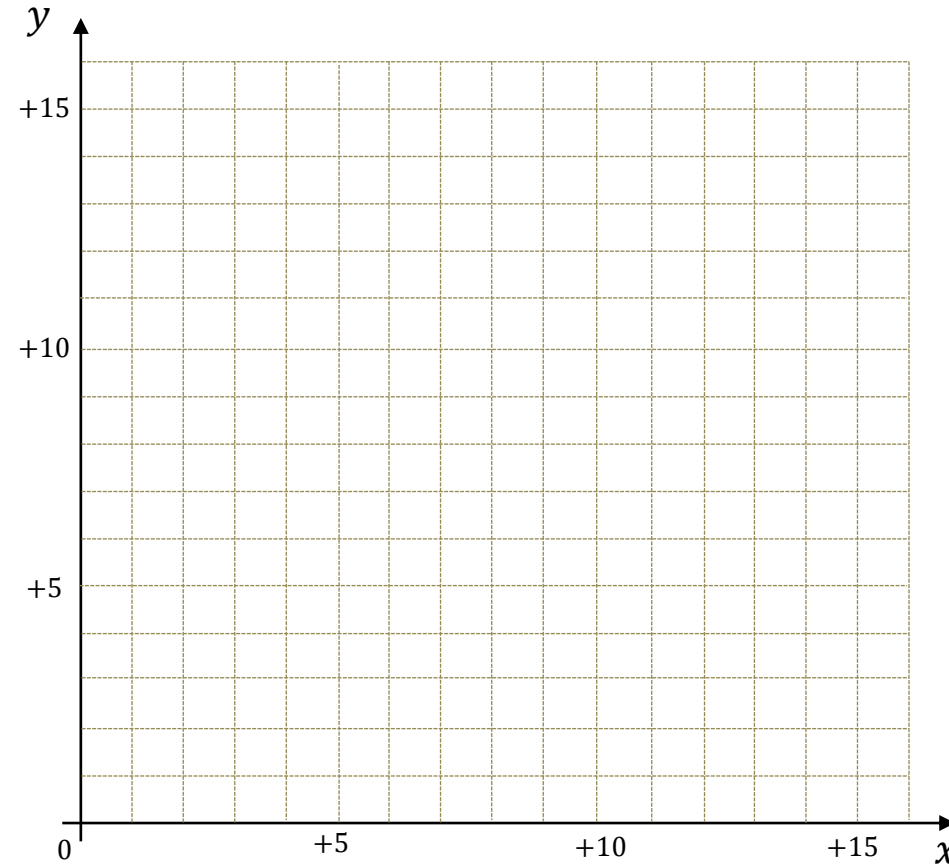


# 練習問題6

(1) 傾きが $-1/4$ で、点 $(14,10)$ を通る直線の式を求め、そのグラフを描け。

(2) 2点 $(1,7)$ , $(11,15)$ を通る直線の式を求め、そのグラフを描け。

(3) 2つのグラフの交点を求めよ。



# 練習問題6 (解答)

(1) 傾きが $-1/4$ で、点 $(14,10)$ を通る直線の式を求め、そのグラフを描け。

$$10 = -\frac{1}{4} \times 14 + b \rightarrow b = 10 + \frac{1}{4} \times 14 = 10 + \frac{7}{2} = \frac{27}{2}$$

$$y = -\frac{1}{4}x + \frac{27}{2}$$

(2) 2点 $(1,7), (11,15)$ を通る直線の式を求め、そのグラフを描け。

$$7 = a + b \quad 8 = 10a \rightarrow a = \frac{8}{10} = \frac{4}{5}$$

$$15 = 11a + b$$

$$7 = \frac{4}{5} + b \rightarrow b = 7 - \frac{4}{5} = \frac{31}{5}$$

$$y = \frac{4}{5}x + \frac{31}{5}$$

(3) 2つのグラフの交点を求めよ。

$$y = -\frac{1}{4}x + \frac{27}{2} \quad -\frac{1}{4}x + \frac{27}{2} = \frac{4}{5}x + \frac{31}{5}$$

$$y = \frac{4}{5} \times \frac{146}{21} + \frac{31}{5}$$

$$y = \frac{4}{5}x + \frac{31}{5} \quad -5x + 270 = 16x + 124$$

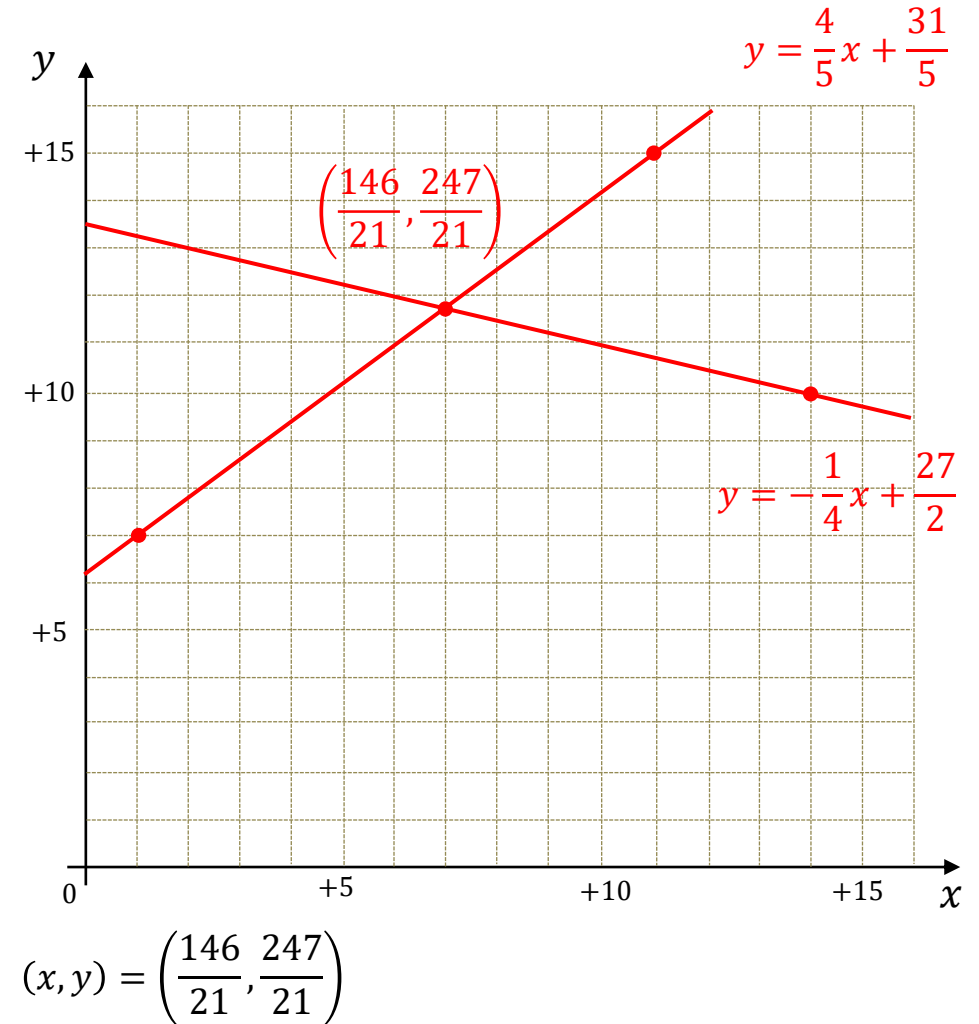
$$= \frac{4 \times 146}{5 \times 21} + \frac{31 \times 21}{5 \times 21}$$

$$16x + 5x = 270 - 124$$

$$21x = 146$$

$$x = \frac{146}{21}$$

$$= \frac{584 + 651}{105} = \frac{1235}{105} = \frac{247}{21}$$



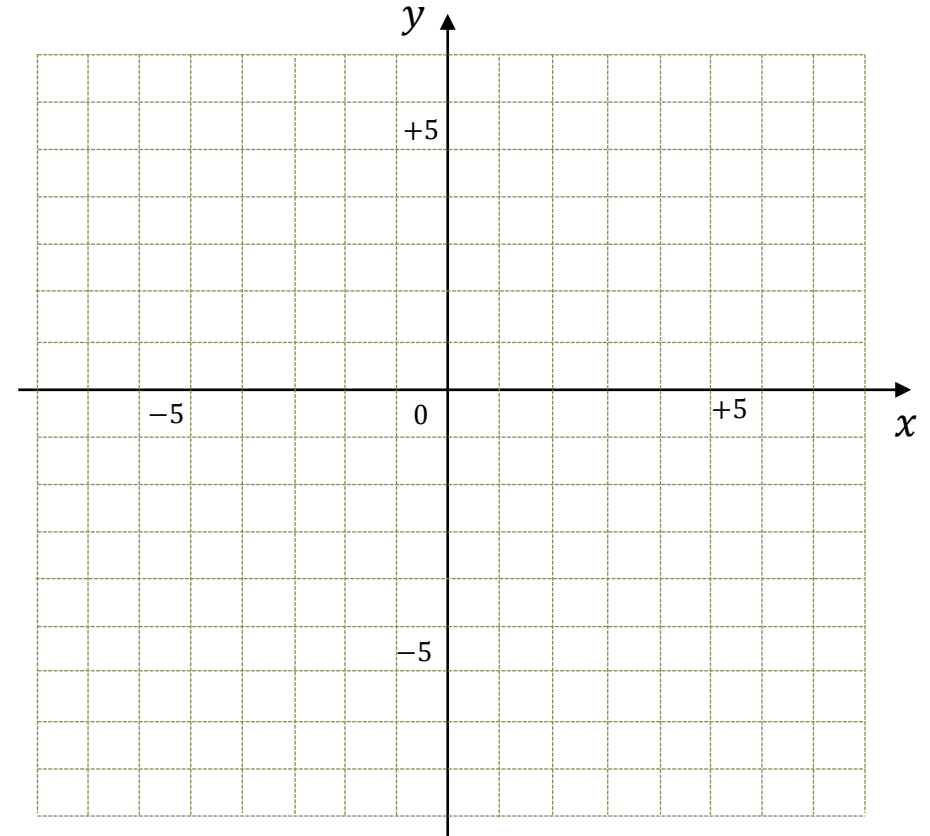
# 練習問題7

次の3つの直線が一点で交わる時の $a$ の値を求めよ。  
また、3つの直線のグラフを描け。

$$2x - y = 5$$

$$x + y = 4$$

$$ax - y = -8$$



# 練習問題7 (解答)

次の3つの直線が一点で交わる時の $a$ の値を求めよ。  
また、3つの直線のグラフを描け。

$$2x - y = 5$$

$$x + y = 4$$

$$ax - y = -8$$

$$y = 2x - 5$$

$$2x - 5 = -x + 4$$

$$3 + y = 4$$

$$y = -x + 4$$

$$2x + x = 4 + 5$$

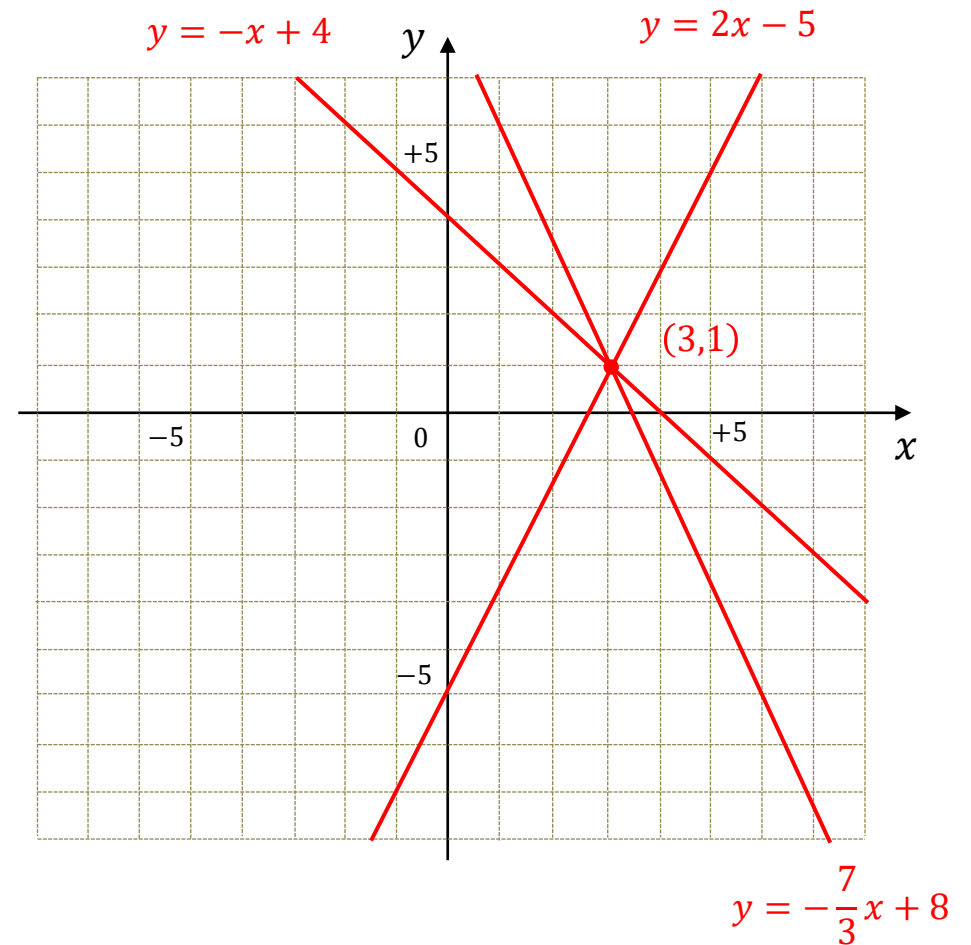
$$y = 4 - 3 = 1$$

$$3x = 9$$

$$x = 3$$

$$ax - y = 8 \rightarrow 3a - 1 = -8 \rightarrow 3a = -7 \rightarrow a = -\frac{7}{3}$$

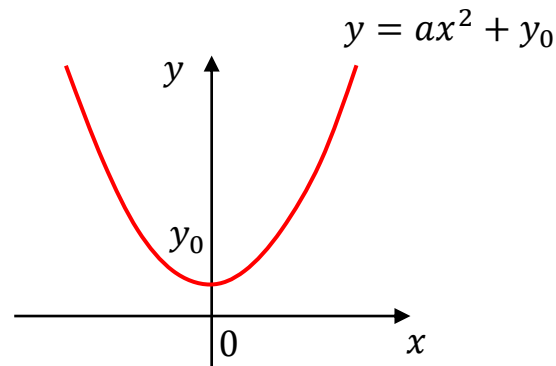
$$y = -\frac{7}{3}x + 8$$



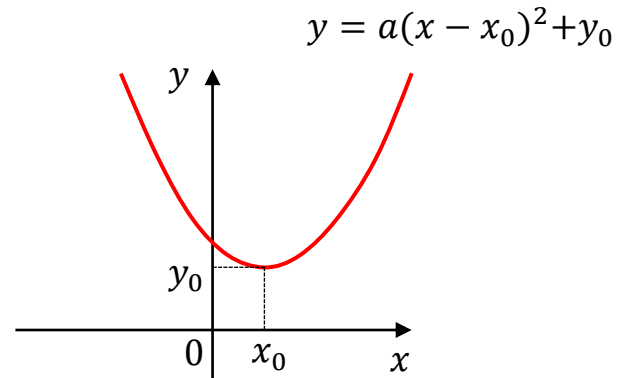
# 二次関数

## ○二次関数

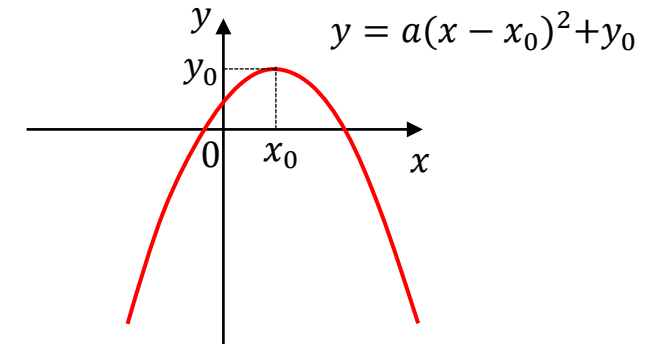
二次関数とは、 $y = a(x - x_0)^2 + y_0$  ( $a, x_0, y_0$  は定数) で表すことができるグラフである。  
グラフは放物線を描き、座標  $(x_0, y_0)$  で最小値 ( $a > 0$ ) または最大値 ( $a < 0$ ) となる。



$$y = ax^2 + y_0$$



二次関数のグラフ ( $a > 0$ )

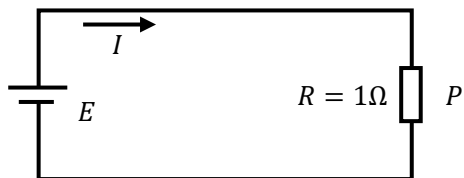


二次関数のグラフ ( $a < 0$ )

→ 電験三種はこの形までで十分

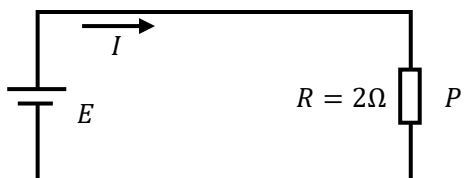
# 練習問題8

(1)

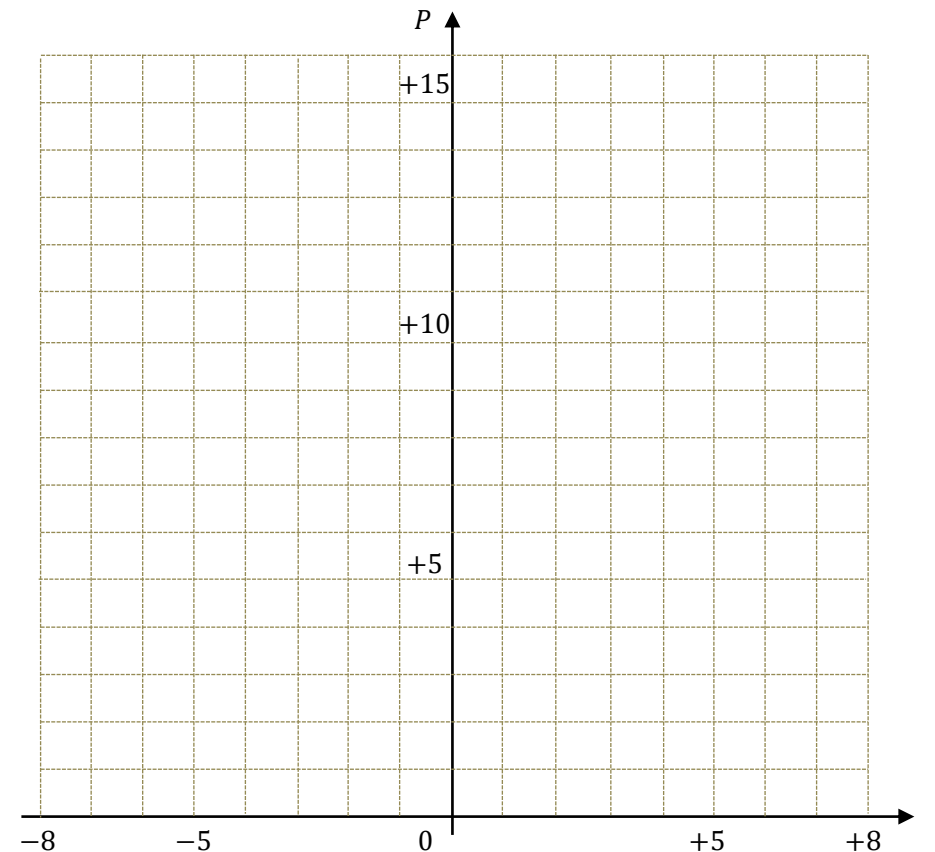


$I$	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4
$P$									

(2)

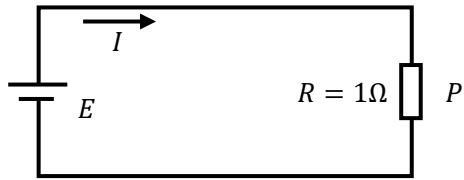


$I$	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4
$P$									



# 練習問題8 (解答)

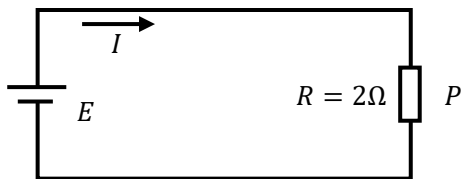
(1)



$$P = RI^2 = I^2$$

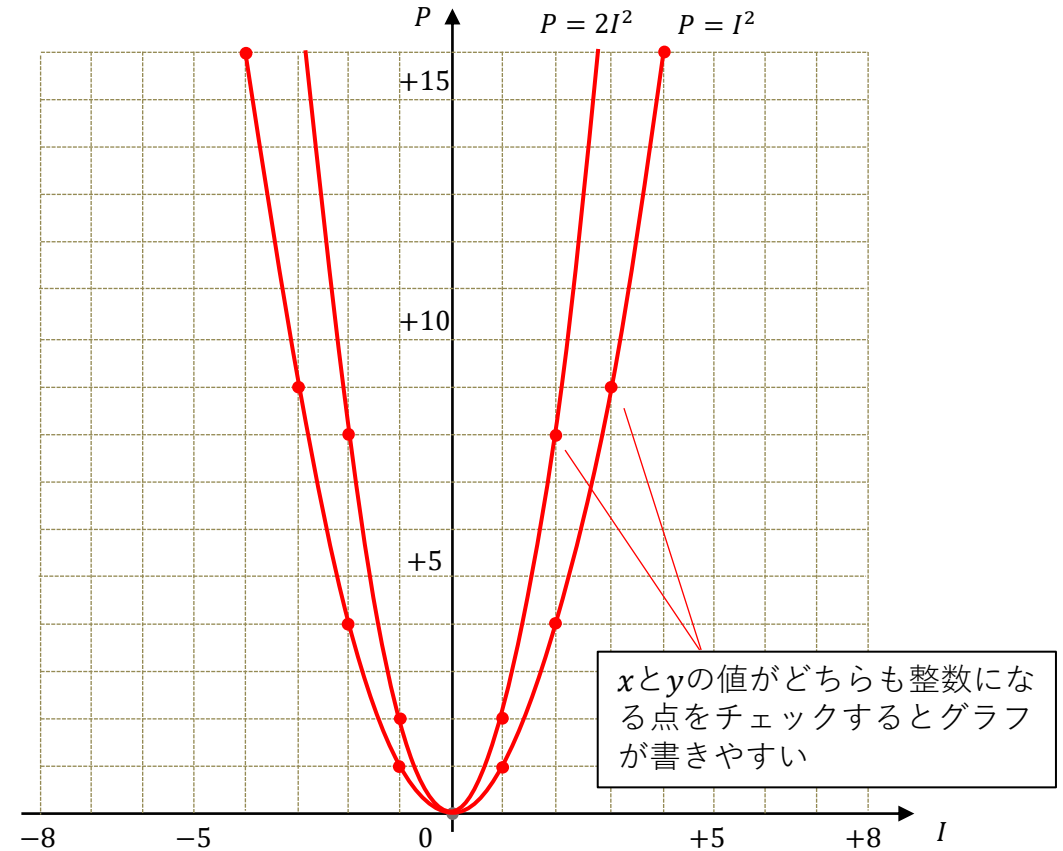
$I$	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4
$P$	16	9	4	1	0	1	4	9	16

(2)



$$P = RI^2 = 2I^2$$

$I$	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4
$P$	32	18	8	2	0	2	8	18	32



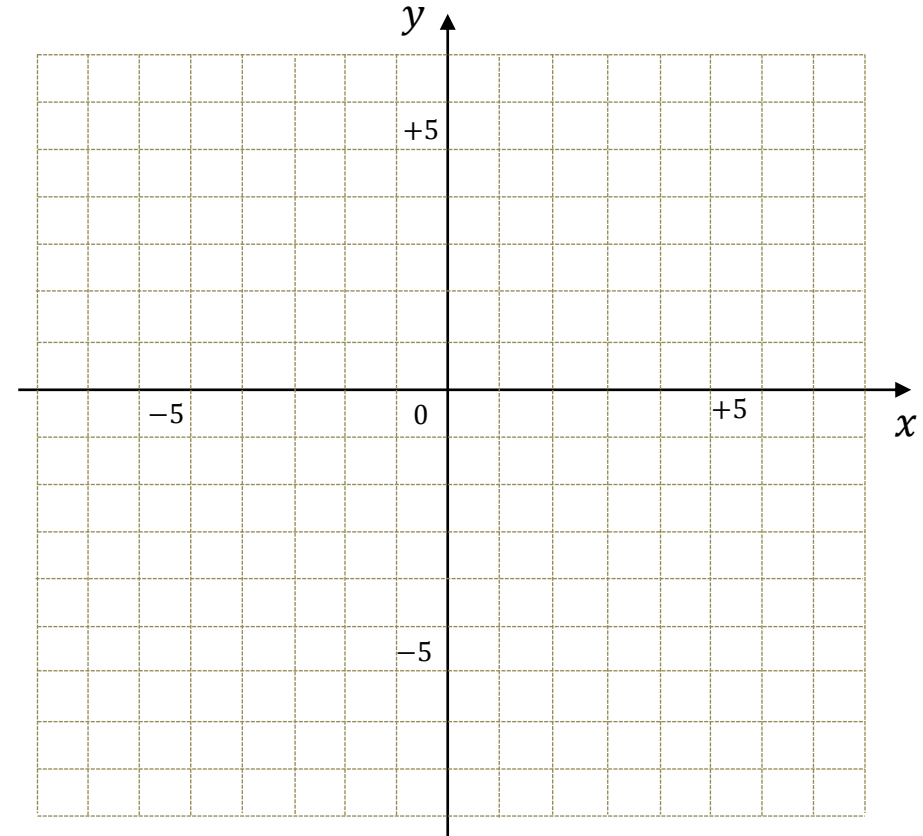
# 練習問題9

$y = x^2 - 2x - 8$ について以下の問に答えよ

(1)  $x$ 軸との交点を求めよ。

(2)  $y = x^2 - 2x - 8$ の上の $y$ の値が最も小さくなる点を求めよ。

(3)  $y = x^2 - 2x - 8$ と $y + 4 = x$ の2つの交点を求めよ。



# 練習問題9 (解答)

$y = x^2 - 2x - 8$ について以下の問に答えよ

(1)  $x$ 軸との交点を求めよ。

$y = 0$ とし、 $x^2 - 2x - 8 = 0$ を満たす $x$ を求める。

$$x^2 - 2x - 8 = (x + 2)(x - 4) = 0 \rightarrow x = -2, 4 \quad (-2, 0) \text{と} (4, 0)$$

(2)  $y = x^2 - 2x - 8$ の上の $y$ の値が最も小さくなる点を求めよ。

$$y = x^2 - 2x - 8 = x^2 - 2x - 8 + 1 - 1 = x^2 - 2x + 1 - 9$$

$$y = (x - 1)^2 - 9 \rightarrow y = \frac{1}{3}(x - 1)^2 - 9$$

$x = 1$ で2乗の部分が最小値となる  
 $\rightarrow y = -9 \quad (1, -9)$

(3)  $y = x^2 - 2x - 8$ と $y + 4 = x$ の2つの交点を求めよ。

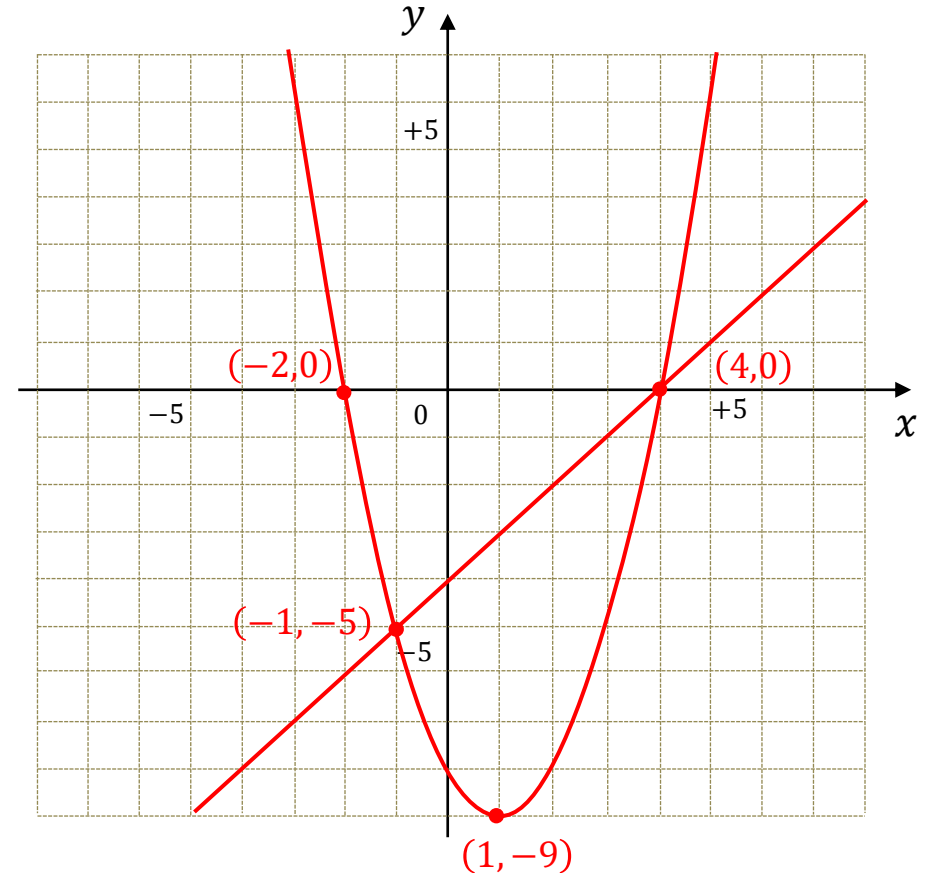
$$y + 4 = x \rightarrow y = x - 4$$

$x = -1$ のとき  
 $y = -1 - 4 = -5$

$$x^2 - 2x - 8 = x - 4$$
$$x^2 - 3x - 4 = 0$$
$$(x - 4)(x + 1) = 0$$
$$x = -1, 4$$

$x = 4$ のとき  
 $y = 4 - 4 = 0$

$(-1, -5)$ と $(4, 0)$



ご聴講ありがとうございました!!